

若き技能者の全国舞台、富山へ

- 競う若者と、未来の担い手となる子供たちが出会う2日間 -

第21回 若年者ものづくり競技大会

- ・ 工業高校などで技術を学ぶ20歳以下の若者による技能競技大会 (…本県での開催は初)

- ・ 日程：8月1日(土)～2日(日)

主催：厚生労働省・中央職業能力開発協会

会場：富山テクノホール・高岡テクノドーム・ポリテクセンター富山

- ・ 職種数：**15職種** (機械製図(CAD)、旋盤、木材加工など)

- ・ **参加選手：全国から約350人** (昨年度実績)

- ・ **来場者総数：約6,500人**・**ライブ配信数：約55,000人** (同上)



出典: WorldSkills.jp
(https://worldskills.jp/images/ys/2025ys_skillhandbook.pdf)

「とやまものづくりフェスティバル2026 -職人が伝える匠の技-」 (ものづくり競技大会と併催)

- **ものづくり体験教室・製作実演イベント**
- **主催：県・県職業能力開発協会・県技能士会連合会**
- **会場：富山テクノホール**
- **対象：県内小学生・中学生**
- **参加費：無料**
- **出展：県内17団体**
- **内容：ランプシェード作り、土人形絵付け体験教室など**

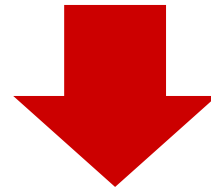


※【7月上旬】から事前申込み受付開始予定

競技大会の地元開催を契機として 富山の若者が全国へ挑戦

本県からは最大 8 名の選手が出場予定

(昨年度の約3倍)



県では、出場選手の強化訓練への支援を拡充

**この機会を、技能人材の育成、若者の挑戦機運の醸成、
ものづくり産業の魅力発信につなげていく。**

担当：多様な人材活躍推進室